

平成 22 年 11 月 8 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地
松 井 証 券 株 式 会 社
代表取締役社長 松 井 道 夫
(東京証券取引所第一部：8628)

携帯電話向けリアルタイム・トレーディングツール 「ハイスピードα」の「ドコモマーケット (iモード)」向け提供について

松井証券は、平成 22 年 12 月上旬 (予定) より、携帯電話向けリアルタイム・トレーディングツール「ハイスピードα」を、「ドコモマーケット (iモード)」向けに提供いたします。

ドコモマーケット (iモード) とは、ドコモの携帯電話で便利に使えるコンテンツ (i アプリ) を紹介するマーケットプレイスです。i アプリを集約したドコモマーケット (iモード) では、多彩なコンテンツの購入が可能となります。松井証券は、携帯電話向けに無料で提供しているアプリケーション「ハイスピードα【株式版】」、及び「ハイスピードα【先物・オプション版】」を提供いたします。

松井証券では、株式取引を行うお客様にストレスなく利用していただくため、携帯においては、画面遷移が速く、スムーズに取引が可能なアプリケーションの提供に力を入れております。平成 18 年 10 月に、他社に先駆けて複数気配情報 (板情報) 画面より直接注文が可能な「ハイスピードα【株式版】」を導入し、お客様の取引環境改善に努めてきた結果、現在では、松井証券で株式取引を行っているお客様のうち、約 26% の方が携帯を利用しており、どこへでも持ち運び可能な携帯電話は取引に不可欠なツールとなっています。

現在では、「ハイスピードα【株式版】」に加え、「ハイスピードα【先物・オプション版】」をお客様に無料で提供しており、ご好評をいただいております。このたび、「ドコモマーケット (iモード)」からもダウンロードが可能となることで、今までご利用いただけなかったお客様にもご活用いただきたいと考えております。

松井証券は、今後も個人投資家の利益に資するサービスの拡充に努めてまいります。

以上

※「ハイスピードα」は松井証券ネットストック口座をお持ちの方のみを対象とするサービスです。

※「ハイスピードα」の対応機種は当社指定の機種になります。

※通信料はお客様のご負担となります。なお、「ハイスピードα」は設定によっては自動的に通信が発生するため、高額のパケット通信料を請求される場合があります。ご利用にはパケット定額制サービスへの加入を強くお勧めいたします。

※「iモード®」、「iアプリ®」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

■ 「ハイスピード α【株式版】」の特徴

1. 携帯電話でも「スピード注文」

通常の現物取引・信用取引の注文画面のほかに、「ネットストック・ハイスピード」でご好評をいただいている「スピード注文」をご利用いただけます。

- ・あらかじめ注文条件を設定することで、最短2クリックで発注・訂正・取消が可能
- ・約定を音声やバイブレーションでお知らせする機能も搭載

2. 最短5秒間隔で自動更新する「株価ボード」

最大100銘柄の登録が可能な「株価ボード」は、自動更新設定を行うことで、気になる銘柄の最新の株価をいつでも確認することが可能です。

- ・最大100銘柄登録可能（10銘柄×10グループ）
- ・時価情報を最短5秒間隔で自動更新

3. 多彩な投資情報

初心者の方からアクティブトレーダーまでご満足いただけるよう、チャートや指数一覧、株式ランキングなど、多彩な投資情報をご用意しています。

■ 「ハイスピード α【先物・オプション版】」の特徴

1. チャンスを逃さない「スピード注文」

「ハイスピード α【株式版】」同様、複数気配を見ながら、売買のタイミングを逃さず発注することが可能です。

- ・あらかじめ注文条件を設定することで、最短2クリックで発注・訂正・取消が可能
- ・約定を音声やバイブレーションでお知らせする機能も搭載

2. 最短0秒で自動更新する「先物ボード」「オプションボード」

最短0秒（間隔無し）で自動更新設定ができ、携帯電話でも先物・オプションの激しい値動きを捉えることが可能です。

※先物ボードでは直近2限月の表示、オプションボードでは直近4限月の表示が可能

(スピード注文)



(株価ボード)



[市場コード] 銘柄	現在値 前日比	時刻 騰落率
[東]8628 松井証	514 +8	10:39 +1.58%
[東]7203 トヨタ	3125 +85	10:42 +1.13%
[東]6758 ソニー	2681 +34	10:42 +1.28%
[東]6502 東芝	441 -1	10:42 -0.22%
[東]5401 新日鉄	297 +3	10:42 +1.02%

(先物ボード)



銘柄名	現在値 前日比	時刻 騰落率
日経平均	9631.12 +141.78	10:42 +1.49%
日経225mini 10/09	9620 +130	10:42 +1.37%
日経225mini 10/12	9580 +150	10:42 +1.59%
日経225先物 10/09	9625 +130	10:42 +1.37%
日経225先物 10/12	9575 +140	10:42 +1.48%

<金融商品取引法に係る表示>

【現物取引・信用取引について】

- 株式取引、信用取引は株価の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 信用取引は取引額が差入れる委託保証金の額に比べて大きいため、損失額が差入れた保証金の額を上回ることがあります。
- 株式取引、信用取引の委託手数料はインターネット経由の場合1日の約定代金の合計が10万円まで21円、30万円まで315円、50万円まで525円、100万円まで1,050円、以後100万円増えるごとに1,050円加算されます。約定代金が1億円以上の場合、105,000円（上限）です。無期限信用取引の場合、保有期間が6か月超の建玉の返済時手数料と日計り取引の片道手数料は無料です。また、単元未満株売却の委託手数料はインターネット経由の場合、1約定ごとに約定代金×0.63%です。株式取引の電話経由の委託手数料は、約定代金×1.05%（最低手数料21円）です。単元未満株売却の電話経由の委託手数料は、約定代金×1.05%です。手数料表示はすべて税込です。
- 信用取引は手数料のほかに金利、貸株料、品貸料（逆日歩）、管理費、名義書換料、権利処理手数料がかかります。制度信用取引の場合、買付けは年利3.1%の金利、売付けは年利1.15%の貸株料と品貸料（逆日歩）がかかります。無期限信用取引の場合、買付けは年利4.1%の金利、売付けは年利2.0%の貸株料がかかります。
- 管理費、名義書換料の上限額はそれぞれ、1,050円、10,500円（いずれも税込）です。
- 無期限信用取引の権利処理手数料は理論価格×3%です。
- 品貸料（逆日歩）は、その時々株券調達状況等に基づき決定されますので、その金額等をあらかじめ記載することはできません。
- 信用取引の取引金額は差入れる委託保証金の額を上回ることがあります。信用取引での取引金額は差入れた保証金額の約3.2倍の金額です。
- 委託保証金は売買代金の31%以上、最低30万円が必要です。委託保証金には現金のほか有価証券を代用として使用することができ、掛け目は原則として80%です。
- 「制度信用取引」と「無期限信用取引（一般信用取引）」では、利用できる銘柄の範囲や返済の期限等について異なる制約があります。無期限信用取引は、上場廃止、合併、株式併合、株式分割等の事象が発生した場合や、当社の与信管理の都合上、あるいは株券の調達が困難となった場合等において、返済期限が設定されることがあります。
- 信用取引では、委託保証金の種類、委託保証金率および代用有価証券の掛目は金融商品取引所等の規制等または当社独自の判断によって変更されることがあります。

【先物・オプション取引について】

- 株価指数先物・オプション取引の価格は、対象とする日経平均株価指数の変動等により上下しますので、これにより損失が発生することがあります。市場価格が予想とは反対の方向に変化したときには、短期間のうちに証拠金の大部分またはそのすべてを失うことがあります。
- 株価指数先物取引は取引金額が差入れる証拠金の額を上回るため、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合には差入れた証拠金の額を超える損失が発生することがあります。
- 株価指数オプション取引の売り方は取引金額が差入れる証拠金の額を上回り、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合の損失が限定されていません。
- 株価指数先物取引の委託手数料はインターネット経由の場合、日経225mini一枚あたり105円、日経225先物一枚あたり525円です。
※自動最終決済時の手数料も同様です。
※電話経由の場合、約定代金×0.042%、最低手数料は、日経225mini一枚あたり1,050円、日経225先物一枚あたり10,500円です。（手数料は、すべて税込表示）



- 株価指数オプション取引の委託手数料はインターネット経由の場合、約定代金×0.21%、最低手数料 210 円です。
※自動権利行使・権利割当の手数料は約定代金×0.21%です。
※自動権利消滅・権利放棄の手数料はかかりません。
※電話経由の場合、約定代金×1.575%、最低手数料 10,500 円です。
(手数料は、すべて税込表示)
- 株価指数先物・オプション取引に必要な証拠金の額は、大阪証券取引所の採用する「SPAN®」で計算した SPAN 証拠金額をもとに当社が定めます。
※SPAN®は、シカゴ・マーカンタイル取引所の登録商標です。
必要証拠金：(SPAN 証拠金額×100%※1)－ネット・オプション価値の総額 (※2)
(現金必要証拠金＝必要証拠金×50%※1)
- 株式等を代用有価証券(原則として掛け目 70%)として使用することができます。
- 維持証拠金：(SPAN 証拠金額×100%)－ネット・オプション価値の総額 (※2)
- 日経 225mini の場合は、日経 225 先物の 1 枚あたりの証拠金額の 10 分の 1 です。
※1 指数またはプライス・スキャンレンジの変動状況によっては、必要証拠金計算時の SPAN 証拠金額に対する掛け目について最大 200%まで、現金比率については、最大 100%まで、それぞれ一時的に引き上げることがあります。また、維持証拠金計算時の SPAN 証拠金額に対する掛け目について最大 200%まで当社の任意で一時的に引上げることができるものとし、現金比率については、100%を上限に、当社の任意で一時的に設定できるものとしします。
※2 売オプション最低証拠金が SPAN 証拠金額を上回る場合、SPAN 証拠金額は、売オプション最低証拠金額になります。
売オプション最低証拠金額：プライス・スキャンレンジ×2.5%
売オプション最低証拠金について、1 単位あたりの最低証拠金を、大証の公表するプライス・スキャンレンジを上限に引き上げることのできるものとしします。
- 株価指数先物・オプション取引の取引金額の必要な証拠金に対する比率は、SPAN®をもとに、先物・オプション取引全体の建玉から生じるリスクに応じて計算することから、記載することができません。
- 株価指数先物・オプション取引では、証拠金の種類、証拠金率および代用有価証券の掛目は金融商品取引所等の規制等または当社独自の判断によって変更されることがあります。また、保有可能な建玉数に上限が設けられており、相場状況により当社が変更することがあります。当社の都合により、イブニング・セッションの注文受付開始が遅延すること、または当日の取扱ができないことがあります。
- ご利用にあたっては当社 WEB サイトの上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、取引規程、取引ルール等をご覧いただき、内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください。
- 口座開設料は無料です。口座基本料は個人の場合には原則無料ですが、上場会社、資本金が 1 億円超の未上場会社、宗教・学校法人等の場合には、年間 31,500 円(税込)の特別課金を行う場合があります。ただし、口座開設月から 1 年間は無料とし、過去 1 年間に取引がある場合には次の 1 年間は無料とします。
※口座開設後、各種書面の交付方法を電子交付から郵送交付に変更した場合、書面の郵送管理費として年間 1,050 円をご負担いただく場合があります。
- 松井証券株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 164 号/加入協会名 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会)

【お客様からのお問い合わせ先】

口座開設サポート(平日 08:30~17:00)
0120-021-906 (03-5216-0617)

【報道関係からのお問い合わせ先】

取締役 和里田 聡
03-5216-8650

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに